

西都市 農業委員会だより

第1号

編集発行
西都市農業委員会だより
編集委員長
(情報部会 部会長) 川崎 まり子
TEL: 43-3595 / FAX: 43-4865

第26期

農業委員・農地利用最適化推進委員が決まりました



西都市農業委員会
会長 湯浅 幸二

7月21日に、農業委員16名が市長より任命され、農地利用最適化推進委員16名が農業委員会より委嘱され、新体制がスタートしました。31名の委員とともに今後3年間、地域計画への積極的な関与による農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の推進など、農業委員会の大きな目的である「農地利用の最適化」を推進してまいります。

近年の農業を取り巻く情勢は、農家の高齢化や担い手不足による遊休農地の拡大、原油価格の高騰による燃料費や肥料・資材の価格上昇など、大変厳しい状況が続いております。豊かな環境に恵まれた西都市の農業を、農家の方が希望を持って続けていけるよう委員一丸となって活動してまいりますので、市民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



全国農業新聞を購読しませんか？

1週間の農政の動き、魅力的な農家の取組、現場で役立つ栽培技術・流通情報などをお届けします。

★ 毎週金曜日発行

★ 購読料 新聞本紙：月額900円（税・送料込） / 電子版：月額700円

お申し込み（新聞本紙）は、地元の農業委員
農地利用最適化推進委員・農業委員会事務局（TEL 43-3595）まで
電子版は全国農業新聞ホームページ（右記QRコード）からお申し込みください。





農業委員
堀部 恵一
●担当地区
寺原・上下山路
松田・西都原



農業委員
吉野 忠明
●担当地区
国分・上の宮・清水
尾筋・鳥子・川久保



農業委員
本部 恵彦
●担当地区
園元・右松町村
栗野・田中・市街地
大口川



農地利用最適化推進委員
安達 俊輔
●担当地区
石貴・法元・寺崎
酒元・諏訪・童子丸
新町



農地利用最適化推進委員
今井 慶一郎
●担当地区
黒生野・岡富
四日市・旭村・船倉
別府・花下・現王島



農地利用最適化推進委員
山内 一徳
●担当地区
赤池・今井・三日市
久保鶴



農業委員
池野 康己
●担当地区
下村・井上・原口
宮尾・中村・宮ノ下
高三納



農業委員
中谷 勝彦
●担当地区
清水兼・岩下・岩戸
九流水・原田・平野



農業委員
齊藤 孝博
●担当地区
島田・松本・湯牟田



農業委員
片岡 昌宏
●担当地区
札の元・後町
長谷場・向井町
下九流水



農地利用最適化推進委員
根本 等
●担当地区
長谷・平城・麓
吉田



農地利用最適化推進委員
甲斐 裕二
●担当地区
永野・笠原・宮田



農地利用最適化推進委員
小川 政幸
●担当地区
竹の内・高野
法蓮寺・榎野

～表の見方～
新…新任委員
委員名
ふりがな
氏名
●担当地区
□□・□□
□□・□□

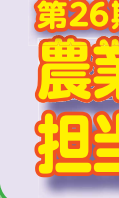
-任期-
令和11年7月19日まで

第26期

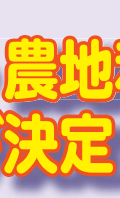
農業委員・農地利用最適化推進委員の
担当地区が決定しました！



農業委員
渡邊 功久
●担当地区
平原・八重山・山城
山島津・串木・牛掛
田・千畑・上江・竹尾
北陵・現王屋敷



農業委員
湯浅 幸二
●担当地区
杉安町村・坂江
樽原・宝財原・椎原
津々志



農地利用最適化推進委員
橋口 竹幸
●担当地区
下水流・中須
調殿（鏡心畑・寿屋
敷）



農地利用最適化推進委員
幸森 敏
●担当地区
島内町村・永谷
立野



農地利用最適化推進委員
黒木 恵美
●担当地区
茶臼原・上野
原無田・光・春日
柳辺・新開



農地利用最適化推進委員
横瀬 純子
●担当地区
鏡鏡・上揚・八重
中尾・尾八重
岩井谷・平八重・片内



農地利用最適化推進委員
幸森 敏
●担当地区
島内町村・永谷
立野



農地利用最適化推進委員
黒木 恵美
●担当地区
茶臼原・上野
原無田・光・春日
柳辺・新開



農地利用最適化推進委員
横瀬 純子
●担当地区
鏡鏡・上揚・八重
中尾・尾八重
岩井谷・平八重・片内



農業委員
川崎 まり子
●担当地区
八木佐野・今市
士中・都於郡町
原向・坂の下



農業委員
酒井 信二
●担当地区
中村・受関・馬継谷
潮・霧島・青山
深長



農業委員
黒岩 一夫
●担当地区
黒貴・岩爪・筑後



農地利用最適化推進委員
佐伯 誠
●担当地区
長園・茶屋・六ツ野



農地利用最適化推進委員
緒方 浩文
●担当地区
川原・荒武・高屋



農地利用最適化推進委員
児玉 久好
●担当地区
上沖・中山・下沖
後河内・山田



農業委員
水間 由彦
●担当地区
諏訪・金倉・門田
石野田・古城・外原



農業委員
佐藤 裕子
●担当地区
岩井谷・小野
仁田脇・牧野
上の宮・小森・観音寺



農業委員
山口 幸治
●担当地区
雷野・田野・元地原
園・百井・棧敷野
元山・水喰・福王寺



農地利用最適化推進委員
宇野 義広
●担当地区
亀塚・岩崎・大島
並木・月中・前原



農地利用最適化推進委員
吉野 健一
●担当地区
下加勢・久米田
戸敷・井尻・藤田
川原田



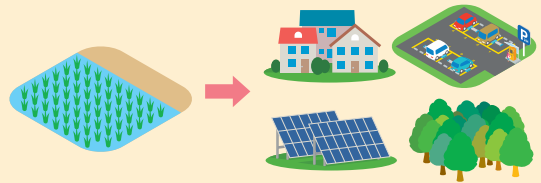
農地利用最適化推進委員
岩本 博俊
●担当地区
加勢上中下・小豆野
石尾・堂山・谷川
中村

※各地区の農業委員・農地利用最適化推進委員に相談等がある際には、農業委員会までご連絡ください。

STOP 農地の違反転用！

農地転用とは？

農地を住宅、駐車場、太陽光発電施設として利用したり、植林をしたりするなど「農地を農地以外のものにすること」です。農地転用する場合、農地法の許可が必要です。



⚠ 農地の無断転用は違反です！ ⚠

農地転用許可を受けずに無断で農地を転用したり、計画と違う転用を行った場合は**農地法違反**となり**工事の中止**や**原状回復**などを求める場合があります。

⚠ 罰則について ⚠

- 個人
3年以下の懲役または 300 万円以下の罰金
- 法人
1 億円以下の罰金

農地の状況などによっては、転用許可できない場合があります。
農地転用を計画される際は、農業委員会 (Tel 43-3595) までご相談ください。

農地の検索には「eMAFF 農地ナビ」が便利！

「eMAFF 農地ナビ」とは、市町村及び農業委員会で整備している「農地台帳」および「農地に関する地図」について農業委員会等が農地法に基づいて情報をインターネット上で公表するサイトです。

インターネット（パソコン・スマートフォンなど）上の地図でどなたでも農地の所在地・地目などの情報を閲覧・確認することができます。



▲ eMAFF 農地ナビはこちら
○ eMAFF 農地ナビ： <https://map.maff.go.jp/>

農地パトロールを実施します

農業委員会では、農地法に基づき年に 1 回市内一円（東米良、三納、都於郡、三財、妻、穂北）を対象に実施します。

- 目的：①農地利用の確認 ②遊休農地の実態把握 ③違反転用の発生防止・早期発見
- 期間：10 月中旬から 11 月中旬頃
- 方法：地元の農業委員、農地利用最適化推進委員及び農業委員会 事務局職員が農地を見回り調査を行います。農地パトロール結果をもとに該当所有者に対し利用意向調査を実施します。

農地は荒れてしまうと元に戻すのが大変です。
早めに地元の農業委員・農地利用最適化推進委員にご相談ください。

🌟 農業者年金基金理事長賞を受賞しました 🌟

西都市農業委員会は、農業者年金事業の推進において功績のあった受託機関として、(独) 農業者年金基金より新規加入者数部門で理事長賞を受賞しました。

これは、令和 7 年度の本市における新規加入者数が **17 名**（全国第 **7 位**）、女性の新規加入者数が **11 名**（全国第 **2 位**）という実績が高く評価されたものです。
今後も引き続き農業者年金の加入推進活動に取り組んでまいります。



加入申し込み▽

農業委員会 (Tel 43-3595) または JA みやざき西都地区本部 (Tel 35-4111) まで